



その 6 介護の現場で考える「石けん生活のススメ」

介護施設や個人のお家にお薬を届ける仕事をしています。介護は待たないの世界だと日々感じますし、ご家族と向き合う方は本当に切実です。4K(くさい、汚い、きつい、危険)と言われる介護。つらいことの筆頭に挙げられるのが「ニオイ」だそうです。まず基本はニオイの元を断つ〜排泄物の除去、家全体の換気、リネンやファブリックのお洗濯です。消臭剤・芳香剤、洗剤も数多くありますが、ニオイを思い出す、香りの条件反射を避け、排泄物の色を確認するためにも「無臭・無色」の商品がおすすめです。やっぱりシャボン玉製品は頼れる味方！

★ポータブルトイレの消臭にクエン酸

○張られた水にクエン酸を小さじ1杯
……尿のこびりつきやアンモニア臭を抑えてくれます

※1
○内側全体にクエン酸水を霧吹き
……飛び散り対策として、クエン酸水をあらかじめスプレーしておくと、尿石が付着するのを中和して防いでくれます(それと、排便前にトイレペーパーを敷いておくとトイレに流すときにつると落ちやすいですよ)

★安楽尿器(寝たままでも、楽に排泄が行える排尿器)の洗浄にクエン酸

★すぐ洗濯できない時にクエン酸水や重曹水※2

雨の日や、その日の洗濯が終わった後など

○間に合わずに尿失禁、認知症による放尿で、寝具や衣類が汚れたら、クエン酸水を吹きかけて干して次の洗濯まで待つ。



(※1)クエン酸水…200ccの水に小さじ1杯 (※2)重曹水…200ccの水に小さじ2〜3杯 (※3)重曹ペースト…水と重曹を1:3の割合で混ぜてペーストにしたもの

○便失禁の場合は、石けんで下洗い後に重曹水に漬けこむ

○おむつの場合は、ゴミ箱に重曹をまいておき、捨てるときに新聞紙でくるんで捨てる。

尿にはクエン酸、便をはじめ全般的なニオイには重曹、と覚えておくといいです。また、介護に限らず、赤ちゃんのおしっこおもらしはクエン酸水で拭き掃除、うんちおむつの臭い消しに重曹。子どもたちの汗臭いユニホームや靴下は重曹水に漬けこんでから、加齢臭など枕カバーやワイシャツの首周りには重曹ペースト※3を塗りこみ30分ほど置いてから、シャボン玉スノール純石けんで洗う。それでも落ちなければ鍋に水を張り、酸素系漂白剤を水の量に合わせて入れて煮沸すると完璧です(煮沸の際は泡が立つのをお玉などで押さえつけながら溢れないようかき混ぜてくださいね)。

排泄物も体臭も、生きているからこそです。母を若くして亡くした私は、「おかあさんっていいにおい」のまま……介護できるまで、生きていて欲しかったな……と思います。ないものねだりですが。誰もが介護し介護される高齢化社会。ロボットのお世話になる時代も目の前に来ています。でも、人間同士の心温まる会話を楽しむのは、贅沢なことではなく当然の権利だと思います。介護する側もされる側も、気負うことなく、素敵な時間が増やせますように。

これまでのナチュラルクリーニングはコチラ

▶ <http://www.shabon.com/column/>



興 幸子(おきさちこ)さん

大学で天然物化学を専攻し、製薬メーカー、調剤薬局に薬剤師として勤務。安全で気持ちの良い生活法を提案する「ナチュラル家事」の講師として各地で講演中。薬剤師、公益社団法人日本アロマ環境協会認定アロマセラピーアドバイザー、ハウスキーピング協会認定整理収納アドバイザー